

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
平成24年度 第1回総会

議 案

日 時 平成24年4月10日(火) 午後2時30分～
会 場 ホテルハイマート

目 次

第1号議案	新規加盟団体について	2
第2号議案	平成23年度事業報告について	5
第3号議案	平成23年度決算について	10
第4号議案	平成24年度事業計画(案)について	12
第5号議案	平成24年度予算(案)について	15
第1号報告	専決処分した案件の承認について	17
参考		20

新規加盟団体について

新規加盟団体について

新規加盟団体等名	所在地	代表者氏名
社団法人上越医師会	上越市春日野 1-2-33	会長 服部 伸
新潟県並行在来線株式会社	新潟市中央区新光町 4-1	代表取締役社長 嶋津 忠裕
柏崎観光協会	柏崎市東本町 1-15-5	会長 内藤 信寛

新規加盟団体の部会への参加について

新規加盟団体等名	部会名
社団法人上越医師会	行動計画推進部会
新潟県並行在来線株式会社	行動計画推進部会 開業イベント・PR部会
柏崎観光協会	行動計画推進部会 開業イベント・PR部会

平成23年度事業報告について

行動計画推進部会
開業イベント・PR部会
駅名等検討部会

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 平成 23 年度事業報告について

1 事業概要

各種分野にわたり地域をあげた取組を行うことを目的に、広域の官民 30 団体により連携会議を設立し、平成 27 年春に予定されている北陸新幹線金沢延伸開業に向け、開業効果を最大限に発揮するため、3 つの部会を設置して取組を推進した。

2 事業報告（3 部会における取組）

(1) 行動計画推進部会

「上越市新幹線まちづくり行動計画」をベースに、関係団体が開業効果を最大限いかすことを目的とした活動やそのスケジュール等を検討し、「連携会議版行動計画」の策定に取り組んだ。

【6 分科会における検討】

観光・商工業・医療・スポーツなど、上越市の行動計画に掲載されている 63 事業を参考に、連携会議で実施する取組の検討、既存の事業等の更なる磨き上げ、新たな事業の掘り起こしを行うため、加盟 30 団体が観光や産業振興、コンベンションなど 6 つの分科会に分かれて検討した。

検討の結果、開業までのスケジュールや担当団体を明確化し、24 年度事業として連携して取り組むほか、各団体独自の取組に反映することとした。

○ 観光・おもてなし醸成分科会

○ 「食」検討分科会

新幹線新駅を起点、終点とする広域周遊型旅行商品のモデルコースの検討、多彩な魅力をもつ地域の「食」の提供方法、PR 方法など、専門能力を有する JR 東日本企画(委託業者)のアドバイスを取り入れながら、新幹線開業のチャンスをいかに、より実効性の高い事業を検討した。

○ 新駅周辺整備・交通アクセス分科会

来年度、取組内容を検討することとした。

(観光・おもてなし醸成分科会で検討している旅行商品のモデルコースにおける交通手段の検討から具体的な活動を開始し、その後、新幹線新駅から地域内の各地、地域内の各地から新幹線新駅へのアクセス等を検討する)

○ 医療・保健・福祉分科会

上越地域病院長連絡協議会(上越地域に存する総合病院の病院長及び上越医師会の会長により組織)において、地域の医師不足、看護師等医療スタッフ不足の解消に向け、

大都市からの招致、働きやすい環境の整備等について検討を実施した。

また、観光・医療分野の連携によりメディカルグリーンツーリズム事業(モニターツアー)を実施し、参加者からの意見聴取に基づき、ツアー内容の磨き上げ、来年度のモニターツアーの実施方法の検討など、旅行商品化を目指した取組を行った。

○ 産業振興・企業誘致分科会

上越市産業立地課において、今年度、開業を一つのエポックと捉える中で、今後の企業誘致の在り方について、来年度以降の取組方針を検討した。

また、上越ものづくり振興センターにおいて、開業により時間的距離の短縮が図られる大都市圏、新幹線沿線都市とのビジネスマッチングの可能性や、当該地域で開催される展示会等への出展、関係経済団体との勉強会の立ち上げ等を検討した。

○ コンベンション分科会

上越市体育課において、今年度、今後のスポーツ等振興施策を展望する中で、新幹線を活用した取組展開を検討した。



第2回行動計画部会の様子

(2) 開業イベント・PR部会

新幹線開業に向けた地域の機運醸成等に取り組んだ。(詳細は別資料に掲載)

【主な活動】

○ 新幹線に関連したイベントの実施(主なもの)

- ・「市民現場見学会」(参加者約300人)の開催 [7月3日]
- ・若者の開業機運醸成を目的とした「学生フォーラム」の開催 [8月2日]

○ 既存のイベントなどでの開業PR活動

- ・5市連携 …開業カウントダウンイベント
(信越本線開業125周年イベント、城下町高田花ロード、越後・謙信SAKEまつり2011、等)
- ・上越市 …上越まつり、13区の祭り、直江津港フェスティバル、謙信公祭
- ・妙高市 …新井まつり、スキー場における開業PR

- ・佐渡市 …アースセレブレーション
- ・十日町市 …十日町雪まつり など



市民現場見学会



学生フォーラム

○ グッズ、看板等による開業PR活動（主なもの）

- ・連携会議ホームページによるイベント、活動状況等のPR
- ・地域の統一スローガン、イメージカラーの決定
- ・開業PR広告塔(上越市役所横)、のぼり旗(各イベント等で掲出)の作成
- ・新幹線ペーパークラフト、PRパンフレットの作成

(3) 駅名等検討部会

新幹線駅名についての検討を実施した。

【主な活動】

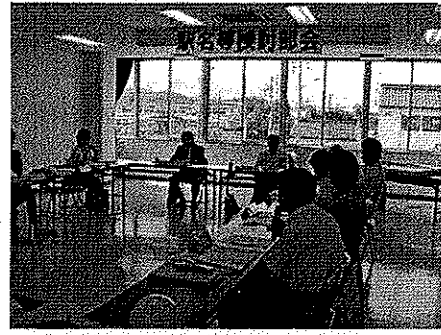
○ 第1回～第10回部会の開催

- ・駅名及び駅東口・西口・自由通路の名称の検討方法や検討スケジュールについて協議し、駅名については、検討の参考資料とするため、名称案を全国から公募した。
- ・駅名案の検討にあたっては、部会が実施した「全国駅名募集」のほか、連携会議・市に寄せられた意見・要望、新聞への投書も参考とした。
- ・部会として、第1案「上越駅」、第2案「上越妙高駅」とする駅名案を決定し、3月に検討を終了した。

○ 新幹線駅名募集（全国）、東口・西口・自由通路募集（上越市）

駅名募集は、開業PR及び地域PRの絶好の機会ともなることから全国公募とし、応募チラシやホームページの中で、地域の観光等について情報発信を行った。

- ・期間：7月15日～9月16日（2か月間）
- ・対象：駅名…全国 駅東口・西口・自由通路…上越市内
- ・駅名案については海外・県内外から約1万2千、3,150種類の応募があった。



第2回駅名等検討部会の様子

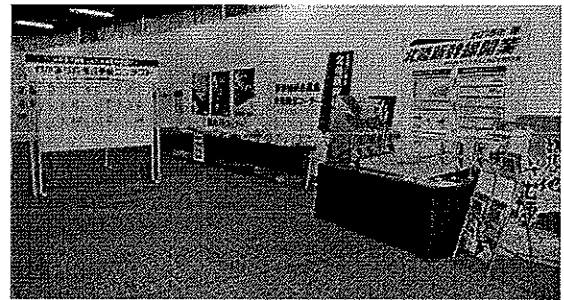
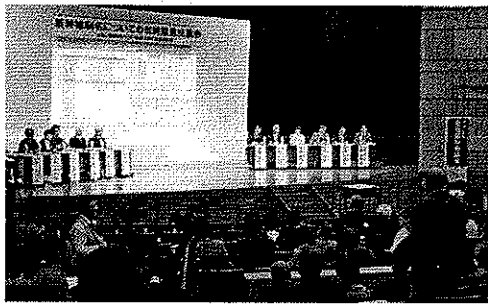
- 「新幹線駅名についての市民意見交換会」
部会での検討状況を市民の皆さんに報告し、今後の検討に向けた意見交換を行うため、「新幹線駅名についての市民意見交換会」を実施した。

<実施概要>

日 時：11月6日（日）午後1時～2時半

会 場：上越教育大学講堂

参 加：約200人



新幹線駅名についての市民意見交換会の様子

平成23年度決算について

平成23年度決算(案)

〈収入の部〉

(単位:円)

科目	当初予算額	補正予算額 ①	流用額 ②	現行予算額 ③=①+②	決算額 ④	差引 ④-③	説明又は 増減の理由
負担金	560,000	790,000	0	790,000	790,000	0	監事(行政)4団体×50千円+1団体30千円の増
交付金	11,100,000	10,263,786	0	10,263,786	10,263,786	0	
	9,400,000	9,400,000	0	9,400,000	9,400,000	0	上越市交付金
	1,700,000	863,786	0	863,786	863,786	0	上越商工会議所交付金
補助金	0	880,000	0	880,000	880,000	0	新潟県補助金
雑収入	1,000	864	0	864	864	0	預金利息
計	11,661,000	11,934,650	0	11,934,650	11,934,650	0	

〈支出の部〉

(単位:円)

科目	当初予算額	補正予算額 ⑤	流用額 ⑥	現行予算額 ⑦=⑤+⑥	決算額 ⑧	差引 ⑧-⑦	説明又は 増減の理由
事業費	11,485,000	11,758,650	△153,970	11,604,680	11,604,680	0	
開業イベント・PR部会費	7,235,000	7,464,864	38,953	7,503,817	7,503,817	0	PRグッズ、看板、パンフレット等作成
行動計画推進部会費	3,200,000	2,363,786	194,090	2,557,876	2,557,876	0	連携会議版行動計画の策定、周遊型モデルコースの策定等
駅名等検討部会費	1,000,000	1,880,000	△337,013	1,542,987	1,542,987	0	駅名の全国募集等
その他活動費	50,000	50,000	△50,000	0	0	0	要望活動等を実施しなかったことによる事業費の減
連携会議運営費	176,000	176,000	153,970	329,970	329,970	0	連携会議運営費(消耗品費、コピー・トナー、郵送費等)
計	11,661,000	11,934,650	0	11,934,650	11,934,650	0	

平成24年度事業計画(案)について

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 平成 24 年度事業計画について

1 事業概要

新幹線開業効果を活かした事業の「検討・仕込み」の年と位置づけ、新規加入の 3 団体も参加し、連携会議及び 3 つの部会により取り組む。

2 事業計画

(1) 連携会議

平成 24 年度第 1 回総会（第 2 号議案）で報告された駅名（案）について、関係団体とともに、駅名の決定権者である JR 東日本旅客鉄道株式会社に対し提案する。

(2) 行動計画推進部会（33 団体により構成）

参加団体が 6 つの分科会に分かれ、開業効果を最大限にいかすことを目的とした活動に取り組む。

○ 観光・おもてなし醸成分科会

○ 「食」検討分科会

新幹線新駅を起点、終点とする広域周遊型旅行商品のモデルコースの検討、多彩な魅力をもつ地域の「食」の提供方法、PR 方法などについて、昨年度に引き続き検討を行う。

また、モデルコースの商品化に向けた磨き上げを行うため、モニターツアーを実施する。

○ 新駅周辺整備・交通アクセス分科会

観光・おもてなし醸成分科会で検討している旅行商品のモデルコースにおける交通手段を検討する。また、新幹線新駅から地域内の各地、地域内の各地から新幹線新駅へのアクセス等を検討する。

○ 医療・保健・福祉分科会

上越地域病院長連絡協議会（上越地域に存する総合病院の病院長及び上越医師会の会長により組織）において、地域の医師不足、看護師等医療スタッフ不足の解消に向け、大都市からの招致、働きやすい環境の整備等について勉強会を開催する。

○ 産業振興・企業誘致分科会

開業を契機とした産業振興や企業誘致の方策について、昨年度から引き続き検討を行う。

○ コンベンション分科会

開業によって広域交流を促進するスポーツ大会や学会等の開催について、今後のスポーツ等振興施策を展望するなかで、昨年度に引き続き取組展開を検討する。

(3) 開業イベント・PR部会 (13 団体により構成)

○ 新幹線に関連したイベントの実施 (主なもの)

- ・「市民現場見学会」の開催
- ・5市連携による開業カウントダウンイベント
(連携会議加盟5市で実施する比較的大きなイベントに併せ、リレーイベントとして実施)
- ・連携会議加盟団体が実施する既存イベント、物産展、展示会等に併せたPR活動

○ 新幹線に関連したPRグッズ、看板の作成 (主なもの)

- ・上記イベントで配布、利用できるPRグッズ(缶バッジ、ステッカー、エコバッグ、スタッフジャンパー・Tシャツ等)の作成
- ・新幹線新駅周辺へのPR看板の設置、上越市役所庁舎の懸垂幕の作成

○ 大都市圏等へのプロモーション活動等 (主なもの)

- ・トランヴェールへの広告掲載
- ・関西圏へのPR、プロモーション活動

○ 開業記念式典、開業カウントダウンイベントの検討

- ・北陸新幹線開業当日に行う開業記念式典、駅周辺で行う開業記念イベントの実施内容等の検討
- ・北陸新幹線開業の前後半年程度の期間に、関係団体等が実施する開業イベントへの磨き上げ等を目指した開業カウントダウンイベントの実施内容等の検討

(4) 駅名等検討部会 (13 名により構成)

○ 東口・西口・自由通路名についての検討

駅名募集と合わせ、上越市民を対象に実施した名称案募集を参考にしながら、東口・西口・自由通路名についての検討を行う。

平成24年度予算(案)について

平成24年度予算（案）

〈収入の部〉

（単位：円）

科 目	予算額	説 明
負担金	960,000	33 団体 〔 顧問(行政) 50 千円× 6 団体 〕※ 〔 その他 30 千円× 22 団体 〕
交付金	30,900,000	
	23,450,000	上越市
	3,000,000	妙高市
	900,000	柏崎市
	900,000	十日町市
	900,000	佐渡市
	850,000	上越商工会議所
	900,000	上越観光コンベンション協会
雑収入	1,000	預金利息等
計	31,861,000	

※事情により支出できない団体 2、支出検討中の団体 1 を除く。また、県 3 団体については 1 つの団体と見なす。

〈支出の部〉

（単位：円）

科 目	予算額	説 明
事業費	31,310,000	
開業イベント・PR 部会費	19,154,000	PR グッズ・看板等作成、PR イベント実施 等
行動計画推進部会費	12,156,000	各分科会事業費
駅名等検討部会費	0	駅東口・西口、自由通路名の検討
連携会議運営費	551,000	
総会開催費	250,000	総会の開催費
消耗品費、旅費	301,000	消耗品等購入費、JR 東日本への駅名提案等旅費
計	31,861,000	

（補足説明）負担金及び交付金について

- 負担金 連携会議の運営等を目的とした「共通経費」で、①「共通経費」（関係団体が共同して行う事業など）、②「事務経費」（連携会議の運営にあたり必要となる事務用品・郵送費等）に対し支出するもの
- 交付金 各団体が事業実施に必要となる経費について、事業計画に基づき関係団体が相互負担するもの

専決処分した案件の承認について

第1号報告

専決処分した案件の承認について

下記の理由により、予算に変更が生じたことから、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約第9条第1項の規定により、平成23年度新幹線まちづくり推進上越広域連携会議補正予算について別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告し承認を求める。

記

・変更事由

- 1 負担金が当初見込んでいた額よりも増額となり、その額が確定(平成24年1月18日)したこと
- 2 預金利息の額(平成24年2月18日)が確定したこと
- 3 上越商工会議所との連携事業の一部が他の補助事業の対象となったことにより事業費が減額となり、その額が確定(平成24年3月9日)したこと

平成24年4月10日提出

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

会長 田中弘邦

平成23年度補正予算

〈収入の部〉

(単位：円)

科 目	現行予算額 ①	変更後予算額 ②	増減 ②-①	説明
負担金	560,000	790,000	230,000	監事(行政)4団体×50千円+1団体30千円の増
交付金	11,100,000	10,263,786	△836,214	上越商工会議所との関係事業の一部が他の補助対象となったことによる減
補助金	880,000	880,000	0	
雑収入	1,000	864	△136	預金利息が確定したことによる減
計	12,541,000	11,934,650	△606,350	

〈支出の部〉

(単位：円)

科 目	現行予算額 ①	変更後予算額 ②	増減 ②-①	説明
開業イベント・PR部会費	7,235,000	7,464,864	229,864	PRグッズ(のぼり旗等)、パンフレット等の作成
行動計画推進部会費	3,200,000	2,363,786	△836,214	上越商工会議所との関係事業の一部が他の補助対象となったことによる減
駅名等検討部会費	1,880,000	1,880,000	0	
その他活動費	50,000	50,000	0	
連携会議運営費	176,000	176,000	0	
計	12,541,000	11,934,650	△606,350	

参 考

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本会議は、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議（以下「連携会議」という。）と称する。

(目的)

第2条 連携会議は、北陸新幹線の開業がもたらす様々な効果をいかしたまちづくりを推進するため、上越市新幹線まちづくり行動計画（以下「計画」という。）に登載する取組の推進、評価及び検証並びに計画の見直しを行うとともに、計画に登載する取組実施主体間の連絡調整等を円滑に行うことにより、新幹線開業に向けたまちづくりを総合的かつ計画的に実施することを目的とする。

(協議事項)

第3条 連携会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 計画の策定、見直しに関すること。
- (2) 計画に登載する取組の推進、評価及び検証に関すること。
- (3) その他目的を達成するために必要な事項。

第2章 組織等

(組織)

第4条 連携会議は、別表に掲げる団体をもって組織する。

(役員)

第5条 連携会議に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 6名
- 2 会長、副会長は構成団体の合意により決定する。

(役員職務)

第6条 会長は、連携会議を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

(顧問)

第7条 連携会議に、顧問を置く。

- 2 顧問は、構成団体のうち行政機関により組織する。

3 顧問は、連携会議の運営に関する重要な事項について、会長の要請により必要な行為を行う。

第3章 総会

(総会)

第8条 総会は、次の事項を決議する。

- (1) 事業計画
 - (2) 歳入歳出予算及び決算に関すること。
 - (3) 計画及び規約の改訂に関すること。
 - (4) 役員を選任に関すること。
 - (5) その他会長が必要と認める事項
- 2 総会は会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

(専決処分)

第9条 会長は、総会を招集する時間的猶予がないときは、前条第1項各号に掲げる事項について専決することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告し、その承認を得なければならない。

第4章 幹事会

(幹事会)

第10条 連携会議の目的を円滑に遂行するため、幹事会を設置する。

2 幹事会は、連携会議の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。

- (1) 連携会議の円滑な運営の補助
- (2) 新幹線開業効果を発揮する取組の重点化
- (3) 部会間の連絡調整

(組織)

第11条 幹事会は、次条の規定により設置する部会の部会長、副部会長、その他連携会議の構成団体のうち、会長が指名する者により組織する。

第5章 部会

(部会)

第12条 連携会議は、専門的な事項を検討し、及び推進するため、部会を設置する。

2 部会は、連携会議の要請により必要に応じて組織する。

(部会長)

第13条 部会に部会長及び副部会長を置く。

- 2 部会長及び副部会長は、会長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故がある場合には、副部会長がその職務を代理する。

(部会の会議)

第14条 部会長は、部会を招集し、その会議の座長となる。

- 2 座長は、必要があると認めるときは、部会に委員以外の者の出席を求めることができる。

第6章 事務局

(事務局)

第15条 連携会議、幹事会、各部会等の会務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に、事務局長及び事務局次長を置き、会長が任命する。
- 3 事務局は、社団法人上越観光コンベンション協会、社団法人妙高市観光協会、上越商工会議所、上越市新幹線・交通政策課、妙高市企画政策課が担任し、事務所は上越市新幹線・交通政策課におく。

第7章 会計

(会計)

第16条 連携会議の経費は、交付金、負担金、寄付金、協賛金その他の収入をもって充てる。

- 2 連携会議の会計は、上越市及び妙高市の会計管理者が監査し、前年度の決算について審査を行い、その結果を総会において報告する。

(会計年度)

第17条 連携会議の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 解散

(解散)

第18条 連携会議は、第2条に掲げる目的を達成したときに解散する。

第9章 補足

(補足)

第19条 この規約に定めるもののほか、連携会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成23年4月28日から施行する。

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

構成団体

(33 団体)

区分	団体名	備考
商工団体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	上越市商工会連絡協議会	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人妙高青年会議所	
観光団体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
	財団法人雪だるま財団	
	柏崎観光協会	24年度より加盟
交通事業者	北越急行株式会社	
	頸城自動車株式会社	
	頸南バス株式会社	
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店	
	上越市ハイヤー協会	
	新潟県並行在来線株式会社	24年度より加盟
農業関係団体	えちご上越農業協同組合	
教育関係団体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
医療関係団体	新潟県立中央病院	
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院	
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院	
	上越地域医療センター病院	
	社団法人上越医師会	24年度より加盟
スポーツ団体	一般財団法人 上越市体育協会	
	妙高市体育協会	
行政機関	上越市	
	妙高市	
	柏崎市	
	十日町市	
	佐渡市	
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所	
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部	
	新潟県	

※設立趣旨に賛同した 30 団体により、設立総会（平成 23 年 4 月 28 日）を経て発足。

※平成 24 年度（第 1 回総会）において 3 団体が新規加盟し、33 団体により構成。

役 員

役職名	氏 名	所属・職名
会 長 (1)	田中 弘邦	(社)上越観光コンベンション協会 会長
副会長 (6)	高橋 信雄	上越商工会議所 副会頭
	横山 孝雄	新井商工会議所 会頭
	荻谷 賢一	上越市商工会連絡協議会 会長
	藤井 浩幸	(社)上越青年会議所 理事長
	土屋 博	(社)妙高市観光協会 会長
	服部 武	えちご上越農業協同組合 経営管理委員会会長

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第5条及び第8条)に基づき設立総会において選任されたもの。

顧 問

連携会議の運営に関する重要な事項について、会長の要請により必要な行為を行うため、行政機関により組織する顧問を置く。

(8団体)

区 分	団 体 名
行 政 機 関	上越市長
	妙高市長
	柏崎市長
	十日町市長
	佐渡市長
	国土交通省 北陸地方整備局高田河川国道事務所長
	国土交通省 北陸信越運輸局企画観光部長
	新 潟 県 交通政策局長

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第7条)に基づき設立総会において設置されたもの。

幹 事 会

連携会議の目的を円滑に遂行するため、全 33 団体の実務者レベルで構成する幹事会を置く。

(33 団体)

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	上越市商工会連絡協議会	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人妙高青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
	財団法人雪だるま財団	
	柏崎観光協会	24 年度より参加
交 通 事 業 者	北越急行株式会社	
	頸城自動車株式会社	
	頸南バス株式会社	
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店	
	上越市ハイヤー協会	
	新潟県並行在来線株式会社	24 年度より参加
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院	
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院	
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院	
	上越地域医療センター病院	
	社団法人上越医師会	24 年度より参加
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会	
	妙高市体育協会	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	
	柏崎市	
	十日町市	
	佐渡市	
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所	
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部	
	新潟県	

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第 10 条)に基づき設立総会において設置されたもの。

部 会

行動計画推進部会

事業推進にあたり分野横断的・広域的な連携が必要となること、事業検討においては構成団体による幅広い観点からの検討を要することから、全団体により構成する。

(33 団体)

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	上越市商工会連絡協議会	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人妙高青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
	財団法人雪だるま財団	
	柏崎観光協会	24 年度より参加
交 通 事 業 者	北越急行株式会社	
	頸城自動車株式会社	
	頸南バス株式会社	
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店	
	上越市ハイヤー協会	
	新潟県並行在来線株式会社	24 年度より参加
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院	
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院	
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院	
	上越地域医療センター病院	
	社団法人上越医師会	24 年度より参加
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会	
	妙高市体育協会	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	
	柏崎市	
	十日町市	
	佐渡市	
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所	
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部	
	新潟県上越地域振興局	

開業イベント・PR 部会

今年度の事業として予定している開業関連イベントやPR 事業、開業記念式典等の検討について、事業に直接的に関係する団体により構成する。

(13 団体)

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人妙高青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
	柏崎観光協会	24 年度より参加
交 通 事 業 者	新潟県並行在来線株式会社	24 年度より参加
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	

駅名等検討部会

幅広い観点から駅名等を検討するため、構成団体のほか、市民等の参画を得て構成する。

(8 団体、市民等 3 名)

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	社団法人上越青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
農 業 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人上越教育大学	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	
市 民 等	駅名を考える会	1 名(済)
	公募市民	2 名 (公募)

※いずれの部会も「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第 12 条)に基づき設立総会において設置され、平成 24 年度(第 1 回総会)において 3 団体が新たに参加されたもの。

事 務 局

会議の設営や団体間の連絡、事業計画の素案検討など、各種庶務を担う中心的な団体により構成する。

(5 団体)

区分	団 体 名	備 考
商工関係団体	上越商工会議所	
観光関係団体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
行政機関	上越市	事務局長 企画政策部長 事務局次長 新幹線・交通政策課長
	妙高市	

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第15条)に基づき設立総会において設置され、合わせて事務局長・事務局次長を会長が任命したもの。